

事務局 ニュース

函館消費者協会

平成 24 年 10 月 3 日

消費者大学後期授業始まる！

消費者大学は、1か月の短い夏休みを挟み、9月11日の「身近な民法の基礎知識」から後期授業が始まりましたが、受講生の学習意欲は益々盛んで、初日から函館大学永盛恒男教授の軽妙なトークに爆笑が沸き、卑近な事例を駆使した分かりやすい授業により、新たな知識と教養を身につけようと、真剣な眼差しで授業に向き合いました。

今年度の講義は10月23日に終業式を迎えますが、出席率が高いことからほぼ全員が所定の単位を取得し進級することになりそうです。

一方事務局では後期授業の初日に、受講されている皆さんから今後に向けた要望や、大学運営の評価に関するアンケート調査を実施しました。

この結果は後日理事会に報告し、来年度以降の大学運営や協会の消費者教育事業に反映することになりますが、速報値では授業について84.6%の方々が、「十分満足」「やや満足」と答えた反面、今後開設を希望する講座については多くの要望が寄せられ、それらの検討や絞り込みに、事務局は嬉しい悲鳴をあげることになりそうです。

第49回消費者大会

第49回北海道消費者大会が9月14日（金）札幌市の「かでのる2.7かでのるホール」で開催され、本会から藤澤理事と、消費生活センターから小貫所長が出席しました。

大会長の橋本道協会会長の挨拶に始まり来賓の高橋道知事（多田副知事が代読）、三津道議会副議長の挨拶につづき長年消費者協会の活動に尽力された5名の会員に北海道知事表彰が行われました。

セレモニー後「考えよう TPP と安全・安心」をテーマに北海道新聞社久田徳二氏の講演が行われました。

昼食をはさみ午後からリレートークと全体討議が行われました。

「TPP と私たちの暮らし」「脱原発、原発再稼働と安全性」「再生可能エネルギーの推進」「望ましい社会保障制度改革」の4つをテーマにして7協会の代表者が意見を述べました。

最後に大会宣言をして盛会のうちに終了しました。

消費者問題懇談会 「放射性物質と食品の安全性」のご案内

食品中の放射性物質の健康への影響について、今年4月厚生労働省から新基準が発表されましたが、消費者においては、まだまだ、安全性について不明な点も多不安であるとの声も多く聞かれる。

このことから、消費者として、国、北海道から基本的な知識や取り組み状況について直接説明を受ける中、意見交換を行います。

開催日時	平成24年10月10日(水) 10時~12時
開催場所	ロワジールホテル函館(若松町14-10)
話題提供	プレゼンター：内閣府食品安全委員会 北海道農政部
意見交換	参加者
主 催	内閣府食品安全委員会 北海道農政部食の安全推進局 道南消費者協会連合会
申込締切	10月9日(火)
申込先	函館消費者協会 電話 26-2880

函館会場第3回 消費者力検定

●試験日程/平成24年11月11日(日)

基本コース10:30~11:50 ・ 一般コース 10:30~12:20

●試験会場/函館市青年センター2F 会議室

●募集期日/ 10月15日(月)迄

●申込方法/電話、FAX、郵便葉書でお願いします。申込者に受験願書を発送します。

●申 込 先/函館消費者協会

〒040-0063函館市若松町17-12 棒二森屋本館 6階

電話・FAX 0138-26-2880 月~金曜日の10時~15時

●受 験 料/当協会では、会員割引で受験できます！

基本コース /2,500円→2,050円(諸経費込み)

一般コース/3,500円→2,950円(諸経費込み)

●受験科目/出題形式はマークシート方式の4択です。

基本コース(4分野):契約・悪質商法、衣食住、サービス、環境

一般コース(7分野):契約・悪質商法、衣生活、食生活、住生活、サービス、生活と家計管理、環境

※検定対策書籍として問題集と受験対策テキストが発売されています。詳細については、願書送付時にご案内します。